

既刊「電中研レビュー」ご案内

- NO. 38 「大気拡散予測手法」2000. 3
NO. 39 「新時代に向けた電力システム技術」2000. 6
NO. 40 「原子燃料サイクルバックエンドの確立に向けて」2000. 11
NO. 41 「需要家と電気事業のエネルギーをトータルで考える
需要家の特性解明と省エネ技術」2000. 11
NO. 42 「原子力発電所の人工島式海上立地」2001. 1
NO. 43 「酸性雨の総合評価」2001. 2
NO. 44 「石炭ガス化複合発電の実現に向けて
実証機開発の支援と将来への研究展開」2001. 10
NO. 45 「地球温暖化の解明と抑制」2001. 11
NO. 46 「微粉炭火力発電技術の高度化
環境性の向上と発電コストの低減」2002. 11
NO. 47 「商用周波磁界の生物影響研究」2002. 11
NO. 48 「送電設備の風荷重・風応答評価技術」2003. 2
NO. 49 「未利用地熱資源の開発に向けて
高温岩体発電への取り組み」2003. 3
NO. 50 「電気事業とIT 情報通信技術で変える・変わる」2003. 10
NO. 51 「燃料電池発電技術 MCFC 実用化への挑戦」2004. 3

編集後記

電中研レビュー第52号「コンクリートキャスク貯蔵技術 - 経済的な中間貯蔵技術実用化への挑戦」が完成しました。

前回の第51号の発行が平成16年3月でしたから、ほぼ2年ぶりになります。この間、電中研レビューはどうなっていたのでしょうかというお問い合わせも数多く頂戴しておりました。この度、本レビューを読者の皆様にお届けすることができ、編集事務局としてもほっとしているところです。

さて本号は、原子燃料サイクルというシステムを柔軟に動かしていくうえで重要な課題となる使用済み燃料の

中間貯蔵技術のうち、コンクリートキャスク貯蔵技術について、当研究所が進めてきたプロジェクト研究の成果概要を体系的にとりまとめたものです。

中間貯蔵に関係する技術者はもちろんのこと、関心をもたれる方々にも広くお読みいただき、安全性に立脚し経済性に優れた中間貯蔵技術を実用化する課題への挑戦に対して、より深いご理解がえられれば、編集事務局としてはこの上ない喜びです。

最後になりましたが、巻頭言をご執筆いただきました関西電力株式会社 常務取締役 岸田哲二様に心より感謝申し上げます。



電中研レビュー NO.52

平成18年2月15日

編集兼発行・財団法人 電力中央研究所 広報グループ
〒100-8126 東京都千代田区大手町1-6-1 [大手町ビル7階]
☎ (03) 3201-6601 (代表)
E-mail : www-pc-ml@criepi.denken.or.jp
<http://criepi.denken.or.jp/>
印刷・株式会社 ヨウワビジネス

本部 / CS推進本部 〒100-8126 東京都千代田区大手町1-6-1 ☎ (03) 3201-6601

狛江地区：社会経済研究所 / システム技術研究所 / 原子力技術研究所 / 材料科学研究所（狛江オフィス） / 狛江運営センター / 事務センター
〒201-8511 東京都狛江市岩戸北2-11-1 ☎ (03) 3480-2111

我孫子地区：地球工学研究所 / 環境科学研究所 / 我孫子運営センター 〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子1646 ☎ (04) 7182-1181

横須賀地区：電力技術研究所 / エネルギー技術研究所 / 材料科学研究所 / 横須賀運営センター 〒240-0196 神奈川県横須賀市長坂2-6-1 ☎ (046) 356-2121

赤城試験センター 〒371-0241 群馬県前橋市苗ヶ島町2567 ☎ (027) 283-2721 塩原実験場 〒329-2801 栃木県那須塩原市関谷1033 ☎ (0287) 35-2048



この冊子は大豆インクで印刷しています

